



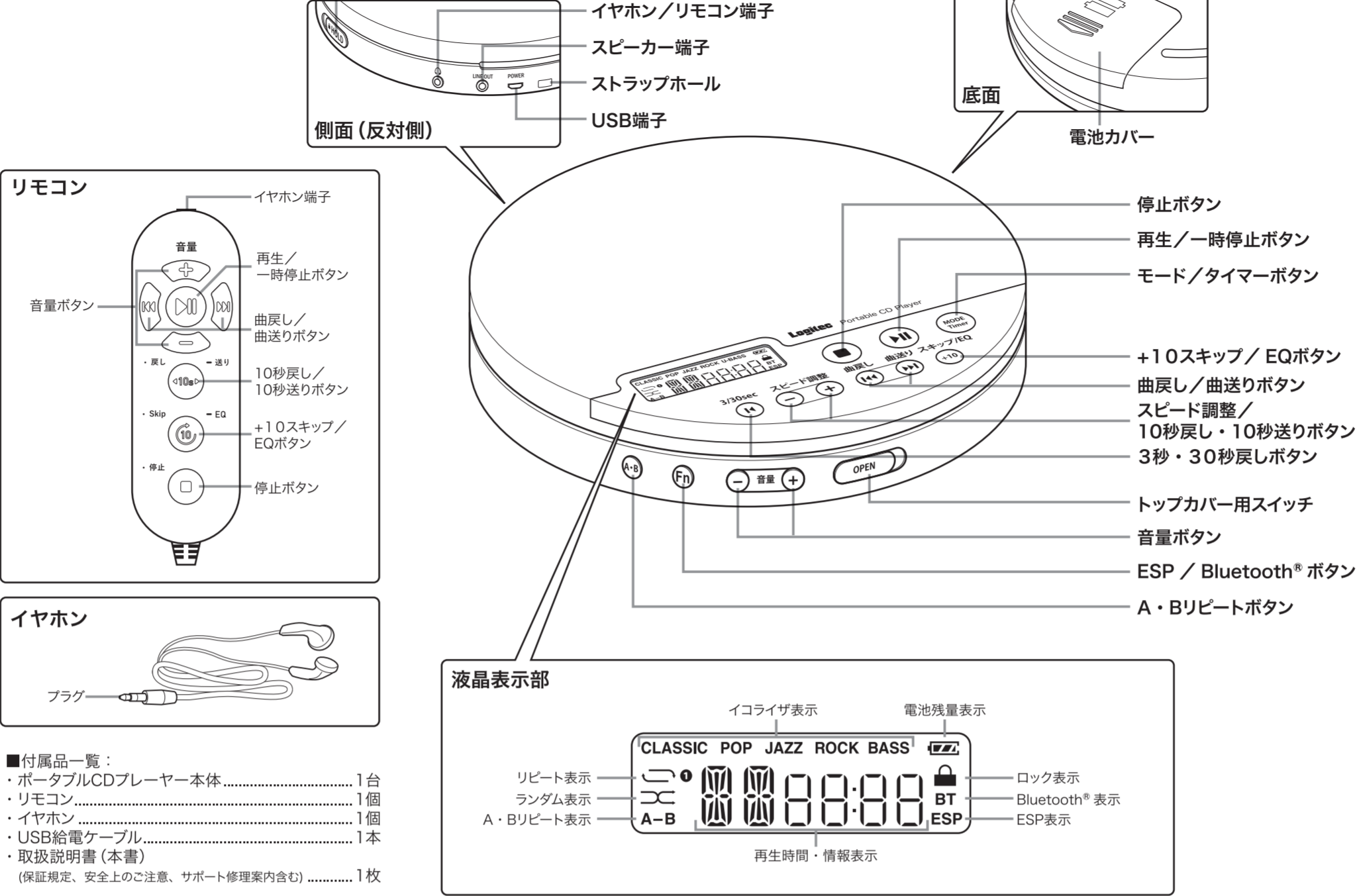
## 製品の特徴

- スピードコントロール機能**  
音声のスロー・早送り再生ができます。0.5-1.5倍速まで、11段階で調整が可能です。
- +10スキップ**  
トラック数が多くてもすばやく移動できる+10スキップ機能を搭載。
- A-Bリピート再生**  
区間を指定して、必要な部分だけを繰り返し再生できます。
- 3秒・30秒戻し機能**  
聴き逃した単語やフレーズをもう一度聴きたいときに、3秒または30秒だけ戻すことができます。
- 10秒戻し・10秒送り機能**  
10秒ごとに再生位置を調整できます。
- タイマー機能**  
設定した時間が経過したら自動的に電源がオフになります。
- レジューム再生機能**  
電源を切っても前回の続きから再生できます。
- リピート・ランダム再生機能**  
1曲リピート/全曲リピート/ランダム再生が可能です。
- 音飛び防止機能**  
ESP(Electronic Shock Protection)機能が音が途切れることのないように再生します。
- 誤作動防止機能(ホールド機能)**  
通学・通勤など移動中にも快適にご使用頂けます。ホールド中でもリモコンは操作できます。
- 2電源方式を採用**  
単3形アルカリ乾電池とUSB給電の2電源方式。2A以上のモバイルバッテリーや車載USBポートから給電が可能のため、新幹線や飛行機、また車での長時間移動時にもCD再生が可能です。  
※ACアダプタは別売りです。
- Bluetooth® 機能搭載**  
ワイヤレススピーカー /イヤホンとBluetooth® 接続で、CD再生が可能です。

### 仕様

製品型番	LCP-PAPB02WH5シリーズ
チャンネル数	2チャンネルステレオ
周波数特性	20Hz～20,000Hz
再生可能ディスク	CD、CD-RW (CD-DA/MP3)
音飛び防止機能	CD-DA：約60秒、MP3：約120秒
イコライザ機能	CLASSIC/POP/JAZZ/ROCK/BASS
Bluetooth®	Ver 5.0 Class2, 対応プロファイル: A2DP・AVRCP、SBCコーデック
HOLD機能	有
電源 (2電源方式)	USBケーブルから給電 USB ACアダプタ定格 (別売) AC100V、50～60Hz、DC5V 単3形アルカリ乾電池 (LR6) ×2本 (別売)
電池持続時間 (ESP使用時)	約8時間 ※使用状況により異なります (Bluetooth® 使用時は、約7時間)
インターフェース	ヘッドホン/イヤホン出力端子×1 (φ3.5mmステレオミニプラグ) 実用最大出力：10mW+10mW LINE OUT出力端子×1 電源入力端子 (microB) ×1
外形寸法 (幅×奥行×高さ)	145×145×25mm (突起部を除く)
質量	約204g (本体のみ)
動作時環境条件	温度 10℃～35℃ 相対湿度：20%～80% (ただし、結露無きこと)
保管時環境条件	温度 -10℃～50℃ 相対湿度：20%～80% (ただし、結露無きこと)
同梱品	ポータブルCDプレーヤー本体、リモコン、イヤホン、USB給電ケーブル、取扱説明書 (保証規定含む)

## 各部の名称



### ■付属品一覧：

- ポータブルCDプレーヤー本体.....1台
- リモコン.....1個
- イヤホン.....1個
- USB給電ケーブル.....1本
- 取扱説明書 (本書).....1枚 (保証規定、安全上のご注意、サポート修理案内含む)

## ご使用方法

### ■再生のしかた

- 本体の を押す**  
本体の電源が入り、液晶表示部に「dISC」と表示されます。  
※リモコンで電源を入れることはできません。
- 本体側面の を右へスライドさせカバーを開ける**  
液晶表示部に「OPEN」と表示されます。
- CDを入れてカバーを閉める**  
CDの読み込みが終わると、総曲数・総演奏時間 (MP3の場合は、フォルダ数) が表示され、自動的に再生を開始します。
- 停止するときは本体またはリモコンの を押します**  
停止すると、総曲数・総演奏時間が表示されます。電源をオフにする前に、 を一回押すと次回再生時、レジューム再生 (同じ位置から再生) されます。次回最初から再生したい場合は を二回押してください。
- 一時停止するときは本体またはリモコンの を押します**  
もう一度 を押すと再生がはじまります。
- 頭出しするときは本体またはリモコンの / を押します**  
 を押すたびに1曲ずつ次の曲へ進みます。  
 を1回押すと再生中の曲の頭に、 を2回押すと前の曲の頭に移動します。
- 曲戻し/曲送りするときは本体またはリモコンの / を長押しし、聞きたい箇所まで指をはなします**
- 動作中に を5秒長押しすると液晶表示が消え、電源がオフになります**  
また、停止状態で操作がない場合、約3分間後に自動的に電源がオフになります。

### ■いろいろな再生のしかた

- スピードコントロール**  
CD再生中にスピード調整 / を押す。  
 を押すたびに10%ずつ再生スピードが遅くなります。  
 を押すたびに10%ずつ再生スピードが速くなります。

### 再生速度は11段階で設定できます

-5	-4	-3	-2	-1	0	+1	+2	+3	+4	+5
50%	60%	70%	80%	90%	100%	110%	120%	130%	140%	150%

※電源の投入で初期設定「0」に戻ります。

- +10スキップ**  
本体の またはリモコンの を押すたびに10トラックごと移動できます。トラック数の多いリスニングCDなどに便利です。  
例) 1→100トラックへ移動する場合  
 または を9回、 を9回押します。
- A-Bリピート再生**  
CD再生中にリピート開始したい箇所 (A) で を押すと液晶表示部に「A-B」が点滅します。リピートを終了したい箇所 (B) で を押します。リピートする区間が設定され、液晶表示部に「A-B」が点灯して (A) から (B) が繰り返し再生されます。  
「A-B」を押すとA-Bリピート再生が解除されます。  
※A-Bリピートは、1曲の中で設定可能です。曲間をまたぐことはできません。
- 3秒・30秒戻し**  
CD再生中、単語やフレーズを聴き逃したときに を押します。  
 を1回押すと3秒、 を1秒以上長押しすると30秒戻すことができます。
- 10秒戻し・10秒送り機能**  
【リモコンの場合】  
CD再生中、リモコンの を1回押すと10秒巻き戻し、 を1秒以上長押しすると10秒スキップすることができます。  
【本体の場合】  
CD再生中、スピード調整 / を一秒以上長押しする。  
 を1秒以上長押しで、10秒巻き戻しできます。  
 を1秒以上長押しで、10秒スキップできます。
- イコライザ機能**  
本体の またはリモコンの を3秒長押しすると、液晶表示が点滅します。 または を押し、イコライザモードを選択します。一回押すごとにOFF→CLASSIC→POP→JAZZ→ROCK→BASSの順で選択します。  
 または を3秒長押しすると選択したモードが設定されます。  
※設定しないまま、15秒たつと元の画面に戻ります。

- タイマー**  
 を3秒長押しするとタイマーの設定画面になります。  
 を一回押すごとに10分刻みで60分まで選択できます。  
 を3秒長押しすると選択した時間でタイマーが設定されます。  
※設定しないまま、15秒たつと元の画面に戻ります。  
設定した時間が経過したら自動的に電源がオフになります。
- リピート/ランダム再生**  
 を押すごとに1曲リピート /全曲リピート /ランダム再生 が選択できます。
- 音飛び防止**  
ESP機能※で音飛びを防ぎ、音が途切れることのないように再生します。  
 を押すごとにオン/オフを切り換えます。  
※電源を入れると自動的にESP オンになります。  
※ESP(Electronic Shock Protection)機能  
CDの場合60秒間、MP3の場合120秒間、内蔵メモリーに蓄えることにより音飛びを防ぐ機能です。  
※内蔵メモリーへ蓄えている間は、液晶表示部のESPマークが点滅します。  
ESP機能が有効になると、ESPマークが点灯します。  
※ESP機能をオフにすると、より高音質になります。

### ■MP3の再生について

本製品で再生できるMP3ファイルの規格やそれを記録したメディア、フォーマットには制限があります。MP3ファイルを書き込むときには次のことに注意してください。

- 再生可能なMP3ファイルの規格**
  - ・対応規格：MPEG Audio Layer-3
  - ・対応サンプリング周波数：8、11,025、12、16、22,05、24、32、44.1、48(kHz)
  - ・対応ビットレート：8、16、24、32、40、48、56、64、80、96、112、128、144、160、192、224、256、320 (kbps)
  - ・サンプリングビット数：16
- ※VBR (可変ビットレート) に対応しています。  
※フリーフォーマットには対応していません。
- 使用できるメディアについて**  
MP3と認識し再生するファイルは、MP3の拡張子 (.MP3/.mp3) が付いたものだけです。  
※MP3以外のファイルにMP3の拡張子を付けないでください。  
MP3以外の形式のファイルは動作を保証していません。
- 使用できるディスクのファイルフォーマット**  
使用できるメディアのファイルフォーマットは拡張フォーマットを除いたISO9660レベル1およびレベル2です。  
※UDF形式のディスクでの動作保証はしていません。  
※上記フォーマット以外で書き込まれたMP3ファイルは正常に再生できない場合があります。

## ご使用の前に

- ヘッド保護シートの取り外し**  
製品には輸送時にヘッドを保護する紙のシートが装着されています。ご使用前に取り外してください。
  - 電源について**
    - 乾電池でご使用の場合**  
本体底面の電池カバーを外し、単三乾電池2本をカバーに記載のとおりに入れ、カバーを閉めます。  
※乾電池は別売りです。
    - USB給電ケーブルをご使用の場合**  
本体側面の「POWER」と書かれたUSB端子にUSB給電ケーブルを接続し、USB対応のACアダプタを用いて家庭用コンセントへ接続します。  
※ACアダプタは別売りです。
  - イヤホン/リモコン/スピーカーの接続**
    - リモコンをご使用の場合**  
本体側面の「」のイヤホン/リモコン端子にリモコンのプラグを差し込み、イヤホンのプラグをリモコンのイヤホン端子に差し込みます。
    - リモコンを使用しない場合**  
本体側面の「」のイヤホン/リモコン端子にイヤホンのプラグを直接差し込みます。  
※リモコン機能またはマイク機能付きの市販イヤホンをご使用の際は、本体側面のイヤホン/リモコン端子には直接差し込まないでください。誤動作や故障の原因となる場合があります。必ずリモコンと一緒にご使用ください。
    - スピーカー (別売) をご使用の場合**  
本体側面の「LINE OUT」と書かれた端子にスピーカーのプラグを差し込みます。  
※LINE OUT出力端子からスピーカーへ接続する場合、音量は固定です。スピーカー側で音量を調整してください。(本体及びリモコンでの音量調整はできません。)
- ※本製品はBluetooth® 対応のイヤホンやスピーカーなどを接続することができます。  
**ご使用方法の「Bluetooth® 接続」をご参照ください。**

- ・最大フォルダ名/ファイル名文字数：全角32、半角64文字
- ・フォルダ名/ファイル名使用可能文字：A-Z、0-9、\_(アンダーバー)、JIS第一水準
- ・最大ファイル数：990曲
- ・1フォルダの中の最大ファイル数：99(ファイル数+フォルダ数)
- ・最大フォルダ数：99
- ・最大フォルダ階層：8階層

※同じ階層に複数のMP3ファイルやフォルダが存在する場合、ファイル名、フォルダ名の昇順に再生します。  
※8階層までのMP3ファイル再生に対応していますが、多くの階層またはファイルを多く持つディスクは再生が始まるまでに時間がかかります。ディスク作成時には階層を2つ以下にすることをおすすめします。  
※本製品にMP3が収録されているディスクを入れると、最初にディスク内のすべてのファイルをチェックします。  
CD-RWはディスクを入れてから再生が始まるまで、通常のCDやCD-Rより時間がかかります。

### ■便利な機能

- ホールド機能(誤作動防止)**  
 スイッチを左側にスライドさせておくと、操作をロックできます。液晶表示部に「」が表示され、誤ってボタンを押しても誤動作を防ぎます。  
※電源オフの状態でもホールドした場合、電源を入れることはできません。ホールドを解除してから電源を入れてください。

### Bluetooth® 接続

本製品はワイヤレススピーカー /イヤホンとBluetooth® 接続することができます。

- ①本体の を押す**  
本体の電源が入ります。
- ②本体側面の を長押しする**  
液晶表示部の「BT」が点滅し、ペアリングモードになります。
- ③接続したいBluetooth® 対応機器をペアリングモードにする**  
ペアリングモードのしかたは接続したいBluetooth® 対応機器の取扱説明書をご確認ください。  
※ペアリングできない場合は、本製品とBluetooth® 接続機器を近づけてください。  
※本製品は最も近くにあるペアリング可能なBluetooth® 接続機器とペアリングを行います。  
※ペアリング機器が見つからない場合、約2分で本体のペアリングモードはキャンセルされます。
- ④液晶表示部の「BT」表示が点滅→点灯に切り替わったことを確認する**  
Bluetooth® 対応機器とのペアリングが完了しました。

**ペアリング中に本体側面の を長押しするとペアリングが解除されます**  
※本体の電源をオフにした場合もペアリングが解除されます。次回ご使用の際には再度ペアリングを行ってください。